



Academic Solutions

株式会社 早稲田大学アカデミックソリューション

# 教育研究 コンサルティングの ご案内



# 「知」の社会還元を目指した 教育研究プロジェクトの さらなる価値向上のために

## さまざまな研究領域の 現場スキルを身につけた 専門スタッフがトータルにサポート

現在、大学や研究機関における教育研究プロジェクトの申請・執行では、研究者・事務担当者の双方に多岐にわたる対応が求められます。プロジェクト規模が拡大するほど業務も多様化・複雑化し、時間確保や人員配置などの難易度が上がります。

私たち早稲田大学アカデミックソリューションは、人文社会系から理工系に至る幅広い研究領域の現場スキルを身につけた博士、修士、中小企業診断士などの専門スタッフ（研究員・コンサルタント）が、教育研究プロジェクトのさらなる価値向上のため、様々なコンサルティング・サービスをご提供します。

大学や研究機関に求められている教育研究プロジェクトへの対応力向上とより高いレベルでのアウトプット実現へ向けて、私たちのコンサルティング・サービスをぜひご活用ください。

### これまでの実績例

#### 大型研究プログラム

科学研究費 (科研費)  
内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP)  
AMED-CREST  
JST 産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラムOPERA  
文部科学省 オープンイノベーション機構の整備

#### 大型教育プログラム

文部科学省 次世代アントレプレナー育成事業EDGE-NEXT  
文部科学省 成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成 (enPiT-Pro)  
文部科学省 持続的な産学共同人材育成システム構築事業プログラム申請支援  
文部科学省 卓越大学院プログラム

#### 各種調査・分析

環境省 CO<sub>2</sub>排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業  
JST 研究開発成果実装支援プログラム  
農林水産省 農山漁村地域ビジネス創出人材育成委託事業  
自治体 グリーンプラン・パートナーシップ事業

#### アウトリーチ

米国民間財団 国際シンポジウム「水産物の透明性と持続可能性」  
文部科学省 EDGE INNOVATION GROOVE AWARD

※主な取引先は裏面をご覧ください。



# 研究費獲得からプロジェクト実施、アウトリーチ・社会実装まで強力に支援

## 研究費獲得支援

科研費や近年増加傾向にあるマッチング式の大型研究費等、官公庁による各種研究費、各種財団の研究助成金等の申請支援を行います。

選定ポイント等を熟知した専門スタッフ（研究員・コンサルタント）が、ご要望に合わせて申請コーディネート、申請書類の作成、内容確認まできめ細かくサポートします。

1. 研究動向調査

2. 大型研究教育プログラム申請支援

3. ヒアリング資料作成支援

## 各種調査・分析

官公庁や各種財団等の受託研究・調査の実施ならびに実施支援を行います。環境・エネルギー、地方創生・まちづくり、健康・医療、農林水産業など様々な分野に精通した専門スタッフ（研究員・コンサルタント）により研究・調査を支援します。

また、大学で得られた研究成果を活用し、当社が主体となって官公庁・企業向けの調査・コンサルティング業務を展開しています。

6. 研究・調査プロジェクト企画立案

7. 実証実験支援

8. 研究・調査データ分析

9. 報告書作成支援

## プロジェクトマネジメント

教育研究プロジェクトは、定められた工程において成果を創出することが求められており、特に複数の研究者や多数の大学の研究者で構成されるプロジェクトにおいては、適切なプロジェクト運営が欠かせません。

各種教育研究プロジェクトでの豊富な実績・ノウハウをもとに、会議運営支援、多様なステークホルダーの調整、経費・スケジュール管理等、プロジェクトを総合的にサポートします。

4. 事務局運営支援

5. 会議運営支援

## アウトリーチ・社会実装

プロジェクト成果の発信（アウトリーチ）や社会実装、あるいはプロジェクトのキックオフの場としてシンポジウムや大型会議開催は有効な手法です。ただし、その実行にあたっては、企画部分（サブスタンス）と運営部分（ロジスティクス）の有機的な連携が肝要です。

当社では、小規模の各種イベントから数百名規模の国際シンポジウムまで、サブスタンスとロジスティクスの双方に応じたプランニング、実施支援を行います。また、大学における研究活動の取材・WEB発信、プレスリリースの企画支援、さらに、研究成果の事業化支援を行います。

10. シンポジウム企画・運営支援

11. 研究広報企画・実施支援

12. 研究成果出版・印刷物作成支援

13. 事業化支援

# 主なサービス内容と事例、お客様の声をご紹介します

〈研究費獲得支援〉

## 2. 大型研究教育プログラム申請支援

### 質の高い申請作業を限られた期間内で実現

大型研究教育プログラム申請では、適切に情報収集を行い、申請者側の構想・要望・人員構成等を踏まえた上で、質の高い申請作業を限られた期間内で行う必要があります。当社では、各分野の専門スタッフ（研究員・コンサルタント）がクライアントである研究者や教員の皆様のご要望を踏まえ、申請書作成や連携企業紹介等、多角的視野に立った特徴的な申請支援を行います。

#### ニーズに応じるための事前調査

各省庁の年度予算案動向調査、政府系の研究開発事業、教育関連事業に関する公募情報調査、各種のお問合せ・ご要望に応じた調査を実施します。

#### 申請書作成および申請支援

上記の戦略方針に沿って申請者が作成した申請書案を詳細に分析評価し、申請書をブラッシュアップします。

#### 申請者の要望・お困りごとのヒアリングおよび申請戦略の提案

申請者のこれまでの研究教育に関わる成果を最大限に活かし、課題、要望、お困りごと等の条件を加味した申請戦略を立て、プログラム申請書案を提案します。

#### その他

産学連携、大学間連携等が求められる場合には、企業や他の大学を紹介しマッチングを支援。また、書類審査に通過した場合にはヒアリング支援を実施します。

### お客様の声

研究者のアイデアと行政のニーズの双方を理解し、融合したものを申請書に言語化して落とし込む能力が高く、申請支援のパートナーとして欠かせない存在です。

(私立大・教授)

〈プロジェクトマネジメント〉

## 4. 事務局運営支援

### クライアントが教育研究活動に注力できる環境を創出

複数の研究者により構成されるプロジェクトや多数の大学・研究機関等が参画する大型プロジェクトでは、全体のマネジメントをいかに効率よくかつ適切に行うかで成果が左右されます。当社では、各種プロジェクト運営の豊富な実績・ノウハウに基づき、プロジェクトの構想段階から立上げ、実施、成果報告までトータルに支援。クライアントである研究者の皆様が、教育研究活動に注力いただけるプロジェクト環境を創出します。

### 産学連携コンソーシアム設立・運営（やわらか3D共創コンソーシアム）

やわらか3D共創コンソーシアムは2018年4月、古川英光教授（山形大学工学部）を中心に設立された産官学連携のコンソーシアムです。“材料30年を材料3ヶ月に”をキーワードに、多様な人材が集まり、部会・研究会や共同研究課題を推進することによって、3D造形技術を活用し、新たな産業の創出、ものづくり産業の活性を目指しています。当社では、コンソーシアムの立上げから事務局サポート、シンポジウムや研究会の運営までトータルにサポートしています。



### お客様の声

WASは教育研究プロジェクトの遂行に必要なスキルや専門性を兼ね備えており、また活動に役立つ情報やアイデアも提案もしていただき、非常に助かっています。

(国立大・教授)



〈各種調査・分析〉

## 7. 実証実験支援

### 実証実験の円滑な遂行へ向けきめ細かく対応

実証実験は、実際の現場で様々な検証を行うことから、幅広い対応が求められます。当社では、各分野の専門スタッフ（研究員・コンサルタント）が、現地調査やステークホルダーとの調整など、実証実験の円滑な遂行に向けてきめ細かく対応します。

#### 地域主導型交通の社会実験

（愛知県瀬戸市菱野団地／瀬戸市）

地域公共交通ネットワークの再構築に向けて、市民生活の利便性向上や超高齢化に伴う課題に対する総合的な支援を目的に、新たなコミュニティ交通として地域主導型交通「住民バス」の社会実験を実施。住民バスは運行主体を運行協議会とし、住民ボランティアによる自家用自動車（白ナンバー）で域内を運行しました。当社では、企画立案から実証実験、さらには分析評価、報告まで支援しています。



〈アウトリーチ・社会実装〉

## 10. シンポジウム企画・運営支援

### 企画部分と運営部分の両面からサポート

多数の会議運営実績にて蓄積された運営ノウハウを活かし、数十名から数百名規模の主に学術系の国内外シンポジウムの企画運営を支援します。企画部分（サブスタンス）では、プログラム設計、スピーカーへのコンタクト・招聘、会議資料作成・編集、報告書作成等を行います。運営部分（ロジスティクス）では、会場手配、機材調達、同時通訳手配、資料翻訳監修、ロジマニユアルの作成、看板・名札・バナー等の作成、会場設営、当日運営まで行います。

#### 合同シンポジウムの企画・運営

（enPit-Pro5拠点合同シンポジウム）

文部科学省enPIT-Proには5つの拠点（大学）が採択されています。これらの拠点が協力し合い、新たなAI・IoT時代のリカレント教育の進展を目指すべく、シンポジウムを開催することになり、企画・運営を当社にお任せいただきました。また、シンポジウムで関係者が集まるのを機に、各拠点間の意見交換会を実施しましたが、その進行と結果の取りまとめも当社が担当しました。この事例のように、多くの大学が共同するシンポジウムも、第3者としてフラットな立場からの支援により、特定の大学に偏りがちな運営負担を軽減することができます。



〈各種調査・分析〉

## 8. 研究・調査データ分析

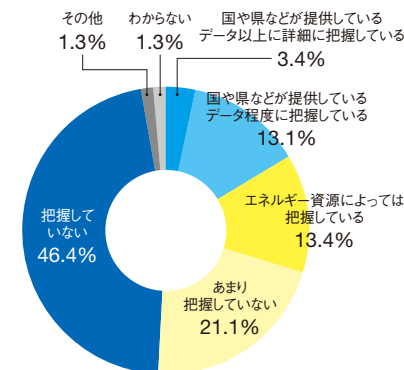
### エビデンスに基づいた課題解決を支援

現地調査や意識調査等の設計・実施・データ分析を行い、エビデンスに基づいた課題解決を支援します。各分野の専門的知見を持ったスタッフが対応します。

#### 情報プラットフォームの構築、ニーズ調査

（JST研究開発成果実装支援プログラム（成果統合型）「創発的地域づくりによる脱温暖化」）

研究開発成果実装支援プログラム（成果統合型）「創発的地域づくりによる脱温暖化」の中の一事業として、協力自治体ネットワーク形成支援を進めるための情報プラットフォーム（YOKOGUSHI-NET）を構築しました。また、全国自治体向けの再生可能エネルギー導入に関する意向調査において、大学と連携して調査票設計や調査結果を基にした各自治体が抱える課題や支援ニーズの把握、支援希望自治体に対するヒアリング、自治体の事業企画書支援などを実施しました。こうした取り組みを通じ、参画メンバーの一員として実装事業を構築しました。



※2017年終了

#### お客様の声

中立的な立場で調整していただき、5拠点合同シンポジウムの企画が短期間でまとまりました。COVID-19の影響でオンライン開催になりましたが、当日の運営もスムーズでした。（国立大・教授）



〈その他〉

## 1. 研究動向調査

社会状況や研究課題を的確に反映した申請書類の作成に向けて、政策動向調査や産業界における研究ニーズ調査などの情報収集を行います。



## 13. 事業化支援

研究開発プロジェクトに伴走し、技術内容を理解したうえで、出口戦略の検討、事業性評価や経済波及効果の評価などについて、外部資金の申請から中間評価、最終評価までサポート。また、株式会社などの法人設立についてもお手伝いします。さらに、起業へのメンタリング、技術コンサル、創業補助金や持続化補助金などの獲得、VCとの調整なども各種専門家とともに支援します。





## 早稲田大学アカデミックソリューションは、 早稲田大学とはどういう関係ですか

早稲田大学の運営支援のため設立された関連会社のひとつであり、早稲田大学グループホールディングス(持株会社)が100%出資しています。

## 他の 研究支援サービス会社との 違いはなんですか

当社の特徴は、大学を母体とし、実際の支援にあたる専門スタッフ(研究員・コンサルタント)の多くが博士、修士、中小企業診断士などであることです。特に、環境・エネルギー、地方創生・まちづくり、健康・医療、農林水産業等の分野で高度な専門知識と実務経験を有し、質の高いサービスを提供します。

## 他の大学でも 利用できるのですか

はい。早稲田大学などで培った知見とノウハウをもとに、学校、企業、官公庁などさまざまなお客様に最適化した支援・サービスを提供します。大学については、国公立、私立問わず実績がございます。

## 情報資産の取扱いにおいては どのような配慮がありますか

個人情報保護規程や情報セキュリティガイドラインの制定をはじめ、情報セキュリティマネジメントシステムに関する国際規格であるISMS 認証(ISO27001)を全社単位で取得し、お預かりする各種秘密情報や個人情報などの業務情報を適切に管理する体制を構築・運用しています。

株式会社 早稲田大学アカデミックソリューション

Waseda University Academic Solutions Corporation

〒169-0051 新宿区西早稲田1-9-12 大隈スクエアビル2階

TEL 03-5291-2130 (代表) URL <https://www.w-as.jp/>

**設立** 2004年(平成16年)8月2日  
**従業員数** 326人(2020年1月1日現在)  
**資本金** 50百万円  
**株主** 早稲田大学グループホールディングス株式会社  
**売上高** 4,735百万円(2019年1月~12月)  
**業務内容** 大学運営支援(学務支援、法人運営支援、学生/教員対面サービス等)  
教育支援(生涯教育機関運営、団体向け人材開発研修、職員能力開発等)  
国際化支援(留学プログラム開発・運営、国際認証取得支援など)  
研究支援(科研費等申請支援、プロジェクト進行管理、アウトリーチ支援等)  
情報化支援(事務システム等開発・運用支援、eラーニングコンテンツ制作等)  
社会連携(自治体等連携支援、大学発ベンチャー設立支援等)  
**主な取引先** 学習院大学 関西大学 北九州市立大学 岐阜大学 京都橋大学  
杏林大学 上智大学 情報セキュリティ大学院大学 創価大学  
玉川大学 中央大学 東京音楽大学 東洋大学 名古屋大学  
法政大学 武蔵大学 山形大学 龍谷大学 早稲田大学  
経済産業省 文部科学省 国立研究開発法人科学技術振興機構  
北九州市 特定非営利活動法人JAFSA(国際教育交流協議会)  
公益財団法人大学基準協会 など



### Access

- ・東京外口東西線 早稲田駅3a・3b出口から徒歩約10分
- ・都バス「早大正門」バス停から徒歩約5分  
(高田馬場駅から都バス「早大正門」行き[学02]で約10分乗車)
- ・都電荒川線 早稲田駅から徒歩3分